

埼玉の豊かな 水とみどりを 守り育む分科会

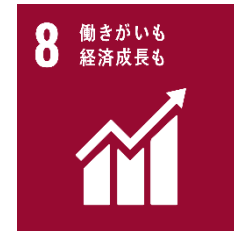


～水辺空間の持続可能な利活用及び環境課題解決に向けた検討部会～

部会における背景・課題等について

川の国埼玉の将来像

魅力的な水辺空間が県民の**大切な財産**として守り育てられ、**人々が賑わう**埼玉の豊かな川



人々の賑わいのみで、自然環境や生物多様性をおろそかにして

「川の国埼玉」の実現はない

令和5年度の取組み内容について

「利活用×環境保全」をテーマに、水質改善や環境保全を考えるプロジェクトを実施

プロジェクトチーム	活動概要
自然共生サイトPT	調節池のOECM位置付けを目指しフィールドワークなどを実施
横瀬川社会実験PT	地域課題を踏まえつつ水辺の新たな利活用を社会実験的に実施
大相模調節池水環境改善PT	今後利活用が進む調節池の水質改善等実証実験の実施
次年度PT設立準備	県内調節池の利活用に向けた事前調査・イベントにおける周知宣伝

構成メンバー(15者)

(株)アミューズ イオンモール(株) (一社)近未来ハイスクール NPO法人越谷市カヌー協会
(公財)埼玉県生態系保護協会 埼玉大学 NPO法人埼玉環境カウンセラー協会
(株)埼玉りそな銀行 (株)竹中工務店 (株)地域デザインラボさいたま
東松山市 明治安田生命保険相互会社 レイクアンドピース(株)
県河川環境課 県水環境課

自然共生サイトPT・次年度PT設立準備における取組

自然共生サイトPT

大森調節池、水谷調節池事業地における自然共生サイトの認定条件に基づく現況の情報収集・整理を実施



次年度PTの設立準備

- レジャー&アウトドアジャパン2023に埼玉県河川環境課ブースを出展し、調節池利活用のニーズを調査。
- 展示会来訪企業向けに調節池実地視察会を開催。



30社以上が興味を示しました。

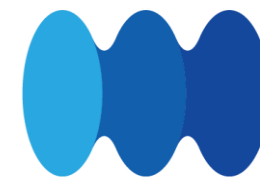


横瀬川社会実験PTにおける具体的な取組

- ・ ウォーターパーク・シラヤマを活用したビジネスの実証実験*に向け、ワークショップを開催
- ・ 住民、企業、町等の関係者と、現地視察や意見交換を実施

【目標】

川辺での新規ビジネスの研究・開発や川の魅力に気付ける機会づくりにより、賑わいの創出を目指す



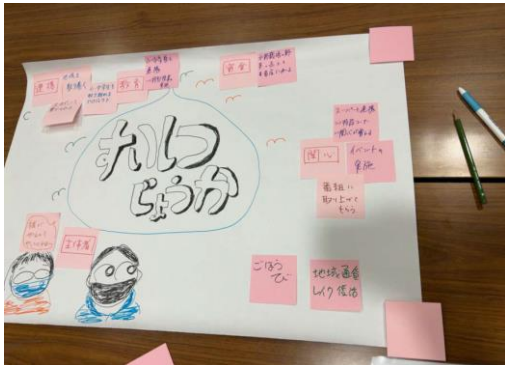
SAITAMA / リバサポ-アズ

*横瀬町の地域活性化に向けた取組「よこらぼ」に、リバサポが企業の実証実験スポットの設置を提案し、採択

大相模調節池PTにおける具体的な取組

3回のワークショップを通じて、大相模調節池への関心を高め、水質浄化と利活用の両立するアイデアを創出。

- 第1回ワークショップ…アクティビティ(浮く畑の田植え、カヌー体験)を通じて、水質浄化への関心を高める。
- 第2回ワークショップ…他地域事例(入間川ニコニコテラス)を研究し、水辺利活用のためのアイデアを深める。
- 第3回ワークショップ…今まで体験を通じて検討してきたアイデアを具現化していくための方法を考える。



具現化されたアイデアを継続化させるために

第4回ワークショップは、クラウドファンディング等による活動財源創出方法について学ぶワークショップを検討。

大相模調節池PTにおける具体的な取組

すすきで 巨大迷路

入間川河川敷に生えている
すすきを自ら草刈りをして
巨大迷路を作ります！



大相模調節池PTにおける具体的な取組

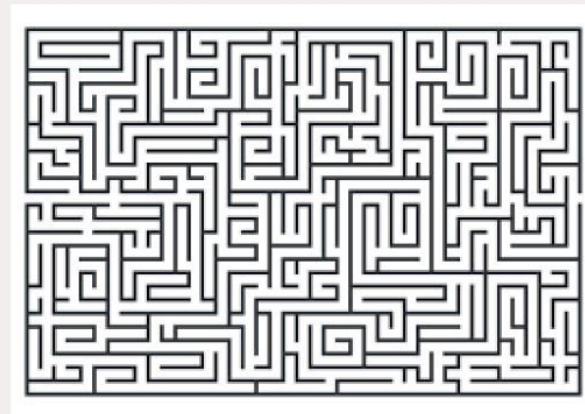
現状

現在、入間川河川敷の反対岸は草が生い茂っており、活用できていません。しかし、そこへ人の手が行き渡ることによって美しい入間川河川敷の景観の一部となるに違いありません。



活用法

そこで斬新かつ大人から子供まで楽しむことのできる巨大迷路を制作します。また、巨大迷路のある反対岸に渡るために必要となる水上アスレチックを用意します。



大相模調節池PTにおける具体的な取組



東北地方のトウモロコシ畑
を活用した巨大迷路

大相模調節池PTにおける具体的な取組

対象者

小学生程度の子供とその親御さんを対象に考えています。

子供たちが学校等で発信することにより多くの人へ情報が行き渡ります。



家でゲーム等をして過ごす子供たちが増加する中、家の外で遊ぶきっかけになります。

また、大人を含む多くの人々が埼玉県の川を初めとする自然に触れるきっかけにも繋がります。

大相模調節池PTにおける具体的な取組

設置にあたり

狭山市役所で土地利用の許可をもらい設計をします。
埼玉県土整備事務所の行っている芝刈り活動を利用して自らの手で巨大迷路を作成します。ボランティア活動として行うため、業者の方に頼むことに比べて大幅に安く済み、他の活動に予算を回すことが可能になります。

協力者

- ・ 石野さん(埼玉県河川環境課)
 - ・ 近未来ハイスクール
 - ・ リバーサポーターズ
 - ・ 埼玉県立所沢高等学校



大相模調節池PTにおける具体的な取組

課題

- ・ 年間通して維持するにはどうするのか
- ・ 迷路内で迷子になってしまった時にどうするのか
 - ・ 大声等による近隣住民の迷惑にならないか
- ・ この活動がこれからも持続的に続いていくのか



大人の方の助けも借りながら解決策を見出してまいります。

大相模調節池PTにおける具体的な取組

水上アスレチック

巨大迷路が設置されている川の反対岸へ渡るために行います。
また、多くの方が川に触れるきっかけになります。

- ・ウォーターボール(費用：6千～2万円)
- ・水上自転車(費用：1万5千～2万5千円)
- ・水上ターザンロープ(費用：150万程度)



体験の際には救命胴衣の着用、監視員の常駐が必須

大相模調節池PTにおける具体的な取組



和歌山県で水上ターザンは実施中

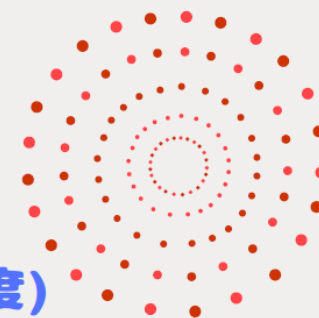
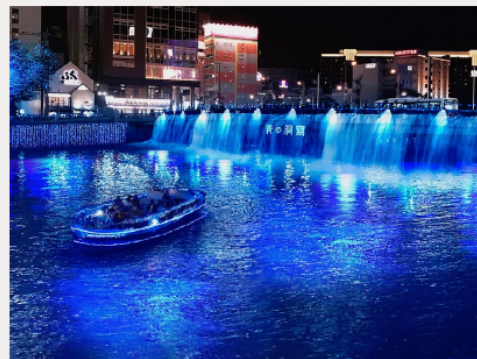


大相模調節池PTにおける具体的な取組

フェスの開催

多くの人が集まってきた際にフェスを開催してさらに多くの人に入間川や埼玉県の魅力を知ってもらいます。

- ・ ステージトラックの使用(費用：20万程度)
→ 学生の発表の場やゆかりのある有名人を呼びます。
- ・ 屋台の設置→ 地元の店舗や所沢高校から出店します。
- ・ イルミネーションの設置(費用：電気代は別で1000万程度)
- ・ 花火の打ち上げ(費用：小規模なもので1日あたり100万)



大相模調節池PTにおける具体的な取組



利根川花火大会

北海道の川のイルミネーション



大相模調節池PTにおける具体的な取組

課題



水上アスレチック

- ・ ハプニングが発生した際にどのように対応するか
- ・ 濡れた際の着替えのスペースをどのようにするか
- ・ 監視員の確保をどうするのか
- ・ 悪天候時の判断を正確に行うための指標をどうするのか

フェス

- ・ 近隣住民への騒音の対策をどうするのか
- ・ ゴミ問題などの環境への対策はどうするのか

大相模調節池PTにおける具体的な取組

利益

- ・ 巨大迷路入口、又は水上アスレチック体験前で集金
 - ・ フェスでの屋台出店の際に売上高の10%を回収
- 人との繋がりも生まれます！



大相模調節池PTにおける具体的な取組

私たちは入間川を多くの人に
知ってもらいたい！

埼玉県立所沢高等学校
関根雪粋 益田佑樹 小川志茉
梶山千華 小久保玲菜
山崎かれん 杉山月咲

大相模調節池PTにおける具体的な取組



大相模調節池PTにおける具体的な取組

概要

テーマ	レイクタウンの大相模調節池で水辺を考える
実施予定の内容	学校の垣根を越えた様々なメンバーを集めながら、大相模調節池の水辺を考えていく
理由	住んでいる地域にも川が多くあり、水辺には興味があった。水辺をキレイにしたり、水辺での利活用を活性化させることによって、みんなの憩いの場としたいと思った。近未来ハイスクールへの参加をきっかけに大相模調節池について知ることができ、ワークで様々なアイデアを出したため、それを引き続き考えてみたいと思った
目標	地域の人たちを巻き込みながら、形に残る「なにか」を1年間かけて実行する 来年のSDGsフォーラムで成果を発表する
協力	一般社団法人近未来ハイスクール 埼玉県（事務局：株式会社地域デザインラボさいたま） レイクアンドピース株式会社

今後の展開について

「人々の賑わい」「自然環境・生物多様性」の **発展** と **継続**

【今年度の活動予定】 「各PTの施策を持続化させるワークショップ」の開催
～取組に必要な「人」や「財源」の確保に向けて～

【来年度の活動予定】

自然共生サイトPT

- 県内調節池(数か所)の自然共生サイト登録を推進
- 企業・団体と連携した持続的な維持管理スキームを検討

大相模調節池PT

- 「浮く畑」を軸にしたオフグリッド水上拠点の構築
- 高校生による「環境保全×賑わい施策」の実現

調節池利活用PT

- 地域特性に合った調節池利活用の導入促進・モデル構築
- 企業×学生×行政による利活用アイデアの共創

